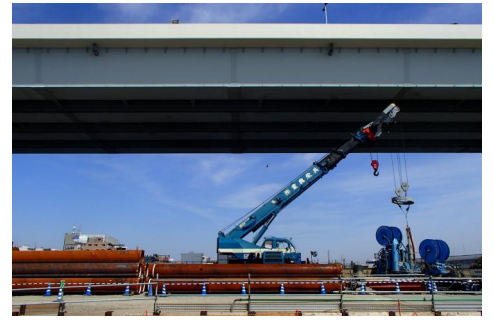




鋼管矢板圧入工法

ウォータージェット併用工法



工 事 名	(改)小松川JCT河川部工事
工 事 目 的	首都高速橋脚井筒基礎
施 工 場 所	東京都江戸川区西小松川町松島一丁目地先
発 注 者	首都高速道路 株式会社
元 請 業 者	IHI・大成小松川JCT河川部異工種建設工事共同企業体
施 工 業 者	株式会社 技研施工
施 工 期 間	2014年1月 ~ 2014年4月
施 工 機 械	GRV1226(SP5)鋼管矢板仕様
型 式 ・ 寸 法	800 PP t=9 ~ 14 L=58.0m ~ 59.5m
特 長 ・ 効 果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鋼管矢板井筒基礎であり、非常に長尺な杭となる。 ・ 首都高直下での施工となる為、50tRCにYブームを取付けての施工する事により継箇所数を低減し工期短縮となる。 ・ 鋼管矢板の継手部は機械式継手(ラクニカンジョイント)を採用する事により溶接継ぎに比べ作業時間の低減、工期短縮となる。

